

## 令和4年度 第18回青森市子ども会議

- 1 日 時 令和5年1月28日（土） 9時30分～12時30分
- 2 場 所 青森市役所議会棟4階 第1・第2委員会室
- 3 出席者 子ども会議委員11名、事務局3名
- 4 活動内容 トークイベントの企画について

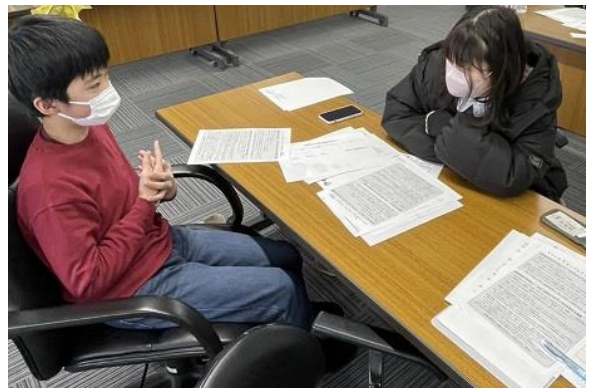
### 5 開催概要

昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止になったトークイベントですが、今年度は開催できそうです。そこで今日の会議では、2週間後に迫ったトークイベントの準備を行いました。

#### トークイベントの企画について

まずは、イベント当日の役割決めを行いました。イベントの司会進行、アイスブレイク担当、トークゲームの進行担当など主要な役割については、高校生委員を筆頭に自分たちが進んで立候補したため、すぐに決まりました。その他の役割については、本日参加していない委員も含め後日LINEで候補を募り、イベント当日に決めることとしました。

アイスブレイク担当に決まった高校生委員と小学生委員で、実際に何を行うかを考えました。簡単にみんなが楽しめるアイスブレイクにするため、事務局からもらった案と自分たちが実際に行ったことのあるものを参考に「煮干しラーメンを作ろう！」というアイスブレイクを考えました。ルールは簡単で、「めん」「煮干しスープ」「ねぎ」「チャーシュー」「メンマ」のどれかが書かれたカードを1枚ずつ配って、その具材の特徴などを言葉で伝えて持っている具材を予想し、5種類の具材のカードを持った人を早く集めて煮干しラーメンを完成させるということにしました。最初は5種類の具材も何があるのか秘密にして、何の具材があるのか分からない状態で行うという案も出ましたが、実際に子ども会議委員で「味噌汁を作ろう！」バージョンで、具材を3種類にして秘密で行ってみたところ、思ったよりも時間がかかったので、事前に具材の種類は伝えることにしました。



それ以外の委員は、トークゲームを説明するとき使用する例題を考えました。小学生から高校生まで幅広い年齢が参加するイベントになるので、年齢で知識の差が出にくい食べ物のお題をたくさん出し合いました。「きのこの山とたけのこの里」「吉野家とすき家」「マクドナルドとモスバーガー」「肉と魚」「カレーとおでん」「シチューはごはんにかける、かけない」などたくさん案が出ましたが、小学生や中学生の中にはお店の比較をしている子は少ないのではないかという考えから、一番みんなに馴染みのある「朝食はごはんパン、どっち派？」に決まりました。

次に、当日司会をする高校生委員の進行のもと、トークイベントのリハーサルをしました。トークゲームでは、『全部「置き勉」することに賛成？反対？』というテーマでディベートしました。ディベートを行う中で、教科書や資料集の全てを学校に置いていく「全部置き勉」は、非現実的で一般に学生がイメージする「置き勉」とは違うという意見などが出ました。また、新たに身近な話しやすいテーマを考えて「ゲームの制限時間はあり？なし？」を加えました。

実際にやってみることで、時間が足りないことやディベートのルールの確認が必要なことなどに気づくことができたので、本番に向けて調整したいと思います。



次回は、トークイベント本番です。子どもの権利の普及に繋がるイベントになるように頑張りたいと思います。